

9月29日(火曜日)「悪霊からの救い」

【新改訳 2017】

ルカ 8.26-39

「彼(悪霊につかれている男)はイエスを見ると、叫び声を上げ、御前にひれ伏して大声で言った。『いと高き神の子、イエスさま。……お願いします。どうか私を苦しめないでください。』それは、イエスが……出て行け、と命じたからである。……」(28、29 節)

悪霊とはいったい何者なのでしょう。ペテロによれば、「罪を犯した御使いたち」(11 ペテロ 2.4)です。彼らは、人間にとりつき、生気を失わせる力があるようです。ある意味では、恐ろしい存在です。

また、悪霊は、イエスが聖なる神の御子であり、自分たち以上の力と権威のお方であることを認知しています。主のさばきを恐れています。主イエスは、この人を悪霊から解放し、救ってくださいました。

今日、悪霊の問題が異様に強調されることに注意しましょう。主を信じ、聖霊に信頼している者は、悪霊から守られているの

です(1ヨハネ 5.18)。感謝しつついつも御霊に信頼して歩みましょう。

～祈り～

主よ。いつも御霊の導きの下におらせてください。あなたはどの霊にも勝っている神ですから安心して心から感謝し、信頼いたします。サタンや悪霊の惑わしに陥ることがないように守ってください。

学びのために

8月23日の日課も参照。